

＜発行＞三重県漁業協同組合連合会 指導部

(住所) 三重県津市広明町323-1 (Tel) 059-228-1205 (HP) <http://www.miegyoren.or.jp/> \*ネット上で公開しています。トップページに【海苔情報】入り口があります。

【海況=14日・栄養塩動向調査結果】

＜水温＞各漁場の水温は、7.0～11.2℃、白子港の水温は、平年並で推移しています。

＜プランクトン＞現在、植物プランクトンの発生している漁場があります。今後の動向に注意してください。

＜栄養塩類＞全域で十分量あります。

【名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)】

15日0時～9時現在、潮位図に比べて+ 2 cm～+ 15cmで推移しています。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5132

＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室(tel)0596-27-5189

＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所

(tel)0599-25-3316

＜試験分析等＞

三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

(tel)059-386-0163

★本紙の無断転用・複写等は固くお断りします。

【お知らせ】 次回の栄養塩動向調査は1月21日(水)です。\*採水は20日(火)のり情報の発行は22日(木)の予定です。



《桑名地区の状況・14日》 (木曾岬)秋芽網、冷凍網ともに1回目生産中。葉体の色、伸びともに良好。(伊曾島)1回目生産中。葉体の色、伸びともに良好。(城南・赤須賀)1回目生産中。葉体の色、伸びともに良好。主力の城南下漁場でも葉体の伸びが見られ摘採間近。

4回刈(1/30)予想数量:伊曾島600万枚、城南100万枚、赤須賀30万枚 (桑名地区計)730万枚

この時期の注意点等

**ノリ漁場の海況は良い状態を継続しています。引き続き全力生産を!**

14日の調査では、一部漁場で珪藻プランクトンが見られるものの栄養塩量は十分量あります。葉体の色、伸びともに良好で、製品も色あり良いものが出ています。以下のことに注意して、引き続き全力生産に励んでください。

- ・強風の日が多く、また摘採回数が増えてくるとノリ質が硬くなり、穴が多くなります。各浜でミンチ目の統一を図り、極力穴製品を減らすことを心がけて下さい。
- ・浮遊ゴミが多くなり、混入のリスクが高まってくるため、異物混入対策を万全にして下さい。
- ・適切な網管理および摘採後の原藻洗い、製品の選別をしっかりと行い、品質向上に努めて下さい。

1月13日第3回共販結果 ( )は昨年同期枚数 : 34,726千枚 (20,561千枚) 金額 : 390,380千円 (208,878千円) 平均単価 : 11.2円 (10.2円)

**4回刈(1/30) 出荷見込数量 4,000万枚 (1/15現在)**

《鳥羽地区の状況・13日 ※一部12日》 (桃取)一期作4～5回目生産中。葉体の色、伸びともに良好。(答志)一期作4～5回目生産中。葉体の色、伸びともにまずまず。(菅島)太平洋側漁場は、冷凍網1～3回目、一期作漁場は4～5回目生産中。葉体の伸びともにまずまず。

4回刈(1/30)予想数量:桃取400万枚、答志300万枚、菅島350万枚 (鳥羽地区計)1,050万枚

【三重県ノリ情報 (PDF版) はwebで見ることもできます】 『養殖情報ネットワークみえ』トップページ <http://osakana-mie.com/> 【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】 [http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie\\_gyo/user/phone.cgi](http://osakana-mie.com/cgi-bin/mie_gyo/user/phone.cgi) 上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。 \*機種によっては利用できない場合があります。

